

第1回生駒市総合計画審議会（全体会）会議録

開催日時 令和2年6月30日（火）10時00分～11時30分

開催場所 生駒市役所4階 401・402会議室

出席者

（委員）中川委員、久委員、高取委員、森委員、森岡委員、鐵東委員、楠委員、
浅間委員、藤尾委員、陽山委員、中山委員、村上委員

（事務局）増田市長公室長、岡村企画政策課長、大垣広報広聴課長、
藤川企画政策課課長補佐、片山企画政策課員、竹田企画政策課員

欠席者 なし

議事内容

1 開会

2 案件

（1）会議の公開について

（2）第6次総合計画について

（3）第6次総合計画第1期基本計画の進行管理について

（4）市民満足度調査について

3 閉会

以下、発言要旨

1. 開会

【事務局】 ただいまから第1回生駒市総合計画審議会を開催する。

（資料1について説明）

【事務局】 続いて、ご就任いただいた各委員の皆様を紹介させていただく。任期に
ついては、5月1日から2年間をお願いしたい。

（名簿順に順次紹介）

【事務局】 続いて、事務局職員を順に紹介させていただく。

(事務局順次紹介)

【事務局】 それでは、続いて審議会の会長選出及び会長代理の指名に移らせていただく。本審議会には、資料1の条例第5条の規定に基づいて、委員の互選により会長を定めることになっている。また、会長に事故があるときは、あらかじめ会長が指名する委員が、その職務を代理することとなっている。初めに、会長の選出について、委員の皆様、意見はないか。

【久委員】 第6次計画策定の際から、会長を務めていただいている中川委員にお願いしてはどうか。

【事務局】 ただいま、中川委員に会長をお願いしてはどうかというご意見があったが、委員の皆様、いかがか。

<異議なしの声あり>

【事務局】 中川委員、会長の役をお引き受けいただけるか。

【中川委員】 はい。

【事務局】 それでは、会長に中川委員にご就任いただく。続いて、会長代理の指名をお願いしたい。中川会長、どなたかご指名いただけるか。

【中川会長】 久委員に、引き続き助けていただきたい。

【事務局】 それでは、会長代理に久委員にご就任いただく。それでは中川会長にご挨拶をお願いしたい。

【中川会長】 (会長挨拶)

【事務局】 続いて本審議会に対して諮問を行う。

(中川会長、市長公室長、前方に移動)

【事務局】 第6次総合計画の進行管理について諮問させていただく。

(市長公室長から中川会長に対し諮問書を手渡す)

【事務局】 続いて、増田市長公室長より挨拶を申し上げる。

【事務局】 (増田市長公室長挨拶)

2 案件

(1) 会議の公開について

【事務局】 それでは、会議次第に従って案件に入る。条例第6条において会長が議長となるので、ここからの議事については議長である会長に進行をお願いします。

【中川会長】 それでは、案件の1番目「会議の公開」について、お諮りしたい。事務局から説明をお願いします。

【事務局】 (資料4について説明)

【中川会長】 今、説明いただいたとおりだが、そのように取り扱って良いか。異議はないか。

<「異議なし」の声あり>

【中川会長】 それでは、会議の公開については、資料4の通りに取り扱うこととする。

(2) 第6次総合計画について

【中川会長】 続いて、案件2番目の第6次総合計画について、事務局から説明をお願いします。

【事務局】 (資料5について説明)

【中川会長】 それでは、今の説明の内容に関して、委員の皆様の見解等はないか。ないようだが、私から一点質問したい。第6次総合計画に掲げている行政運営の基本方針にあるEBPMとは何の略称なのか。

【事務局】 Evidence Based Policy Makingの略で、第6次総合計画の100ページに用語解説として掲載している。

【中川会長】 はい、承知した。他の委員の方もわからない用語等があれば、何でも発言してもらえたらと思う。

(3) 第6次総合計画第1期基本計画の進行管理について

(4) 市民満足度調査について

【中川会長】 続いて、案件3番目の第6次総合計画第1期基本計画の進行管理についてと、案件4番目の市民満足度調査について、事務局から説明をお願いします。

【事務局】 (資料2、資料6、資料7、資料8、資料9について説明)

- 【中川会長】 事務局からの説明は、担当課の出席は求めず、質問は事前に書面で事務局を通して行い、資料2のとおり3部会に分かれて各2回ずつと本日を含めて全体会2回程度で検証報告書を取りまとめるという案であったがよろしいか。委員の皆様から、意見・感想等を一言ずつお願いしたい。
- 【高取委員】 進行管理検証シートは部会ごとに分けたものを郵送とメールの両方で送ってもらえるのか。
- 【事務局】 現在、担当課で作成した検証シートの取りまとめを行っているところであり、30分野あるうち各部会10分野ごとに郵送とメールで送付する予定である。
- 【森岡委員】 資料7の右端の表記は「5年度のまち」となっているが、「5年後のまち」の誤りではないか。
- 【事務局】 ご指摘のとおり。修正します。
- 【鐵東委員】 商工の観点から意見を述べていきたいのでよろしくをお願いしたい。
- 【楠委員】 第6次総合計画において、まちづくりのロードマップが明確に示されていることに感心した。これに沿って協力していきたいのでよろしくをお願いしたい。
- 【浅間委員】 高齢化が進む中で、将来、住民にとって何が必要かを考えていきたい。
- 【藤尾委員】 新型コロナウイルス拡大を目の当たりにして、5年、10年先まで計画どおり行くのかどうか問われているかのように感じる。
- 【陽山委員】 初めての参加で分からないことが多いが、その都度質問させていただく。よろしくをお願いしたい。
- 【中山委員】 コロナで世の中が変わっていくように感じるが、一生懸命に取り組んでいきたい。
- 【村上委員】 コロナへの対応等、臨機応変にできるように取り組んでいきたい。
- 【久会長代理】 検証シートを事務局と工夫してシンプルなものにした。どうしても事業やサービスに目が行くが、我々が評価するのは5年後のまちに向かって進んでいるかどうかである。担当課には頑張ったこと、やったことを書くのではなく、5年後のまちに向かって効果のあったこと、どう効果があったかをデータに基づいて示してほしい。特に市民委員の方には、市民実感として、5年後のまちに向かって進んでいるという実感を持っていくかどうか

かの意見を期待している。また、先ほど新型コロナウイルスの話が出たが、総合計画は大きな柱であり、その方向性はコロナがあっても変わらないと考える。ただし、5年後のまちをどう実現するかの方法は大きく変えなくてはならない。今までどおりのやり方ができなくなっている。新しいやり方で5年後のまちをめざすため、知恵を出し合って協力していきたい。

【中川会長】 生駒市の総合計画に携わって長年経つが、生駒市の総合計画は日本の中でもトップグループに入ると考える。これまでの総合計画は国の指示によって作った絵に描いた餅であったが、生駒市においては、まちづくりの最高規範として市民自治基本条例を作り、また、総合計画を最高上位計画に位置付けるなど、きちっとしたスタートラインに立ったことにより、この計画に命が入ったと思っている。まち・ひと・しごと創生総合戦略についても総合計画から抜粋するなど王道に立っている。また、法定計画は数多くあるが、総合計画は上位計画であり、法定計画であってもその秩序の中に位置付けるべきであるという姿勢を生駒市は貫いてきた。それが地方自治を守ることに繋がると考える。委員の皆様には、総合計画の位置付けを分かったうえで評価いただきたい。皆様の評価・助言が担当課の関連計画の策定等に反映され、生駒市の自治体としての足腰を強くすることにつながることを信じて、各部会で作業していただきたい。

【浅間委員】 20年という長期計画に基づいて5年の中期計画があるという理解でよろしいか。

【事務局】 概ね20年間の基本構想があり、その下に4～5年の基本計画がある。第1期基本計画が終了すると、基本構想に基づいた第2期基本計画を策定する。

【中川会長】 関連した中位計画を大幅に改定する場合、審議会に諮問して上位計画である総合計画を修正する必要がある。その他に意見等はないか。それでは、今後は、部会に分かれて審議することになるが、各部会の部会長は互選によって決めることとなっている。次回から部会に分かれるので、ここで部会長を選出したい。前回までは各部会に配置されている学識経験者に各部会の部会長を務めていただいたが、同様にお願いすることに異議はないか。

<「異議なし」の声あり>

【中川会長】 以上で本日の会議の案件は終了するが、事務局から伝達事項をお願いする。

3 閉会

【事務局】 (今後のスケジュール等について説明)

【中川会長】 それでは、これをもって第1回生駒市総合計画審議会全体会を閉会する。

— 了 —